

11:15 ~ 11:30

## 勉強の仕方を身につけよう

開倫塾

塾長 林 明夫

### 1. はじめに

- (1) 皆様はこの講座でとても熱心に勉強をなさり、非常に立派で素晴らしいと思います。よくがんばりましたね。
- (2) 勉強をするときに大切なことの1つは、勉強の仕方(やり方)を身につけることです。
- (3) 修了式にあたって、これからどのように勉強したらよいかをお話しますので、勉強するときの参考にして下さい。

### 2. 何のために勉強するのか、勉強する意味をはっきり持ちましょう

- (1) 生活するのに困らないため
- (2) 仕事をするのに困らないため
- (3) 何かの試験に合格するため
- (4) よく生きるため

### 3. 勉強の順序(手順)を考えましょう

- (1) 理解...うんなるほどよくわかること
  - 先生の話をよく聞くこと
  - (ア) 欠席、遅刻、早退、私語、忘れ物、居眠りはしない。
  - (イ) ノート(メモ)をよく取る。

本を読むときは、先生の話聞くようなつもりでゆっくり読む(一語一語かみしめて)

- (ア) わからないことばは辞書を引く。
- (イ) 辞書で引いたことばの意味は、メモをしておく、メモをしたものを覚える。

(2) 定着...理解したことを身につけること

声を出して何回も読む練習をする - 音読練習

丁寧に、正確に書く練習をする - 書き取り練習

同じ計算や問題を何回もして答えがスラスラ出るようにする - 計算・問題練習

\* 練習は不可能を可能にする

(3) 応用

過去に出た問題(過去問)の5～6年分を5～6回繰り返しやり直し、合格点をとる。  
社会での生活に役立てる。

4. 勉強はずっとし続けよう

(1) 教育ある人とは一生学び続ける人

(死ぬ前の日まで勉強し続け、教育ある人を目指そう)

(2) 一生勉強、一生青春

- これからもがんばって勉強し続けて下さい -

以上